

平成23年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月1日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ヴィレッジヴァンガードコーポレーション
 コード番号 2769 URL <http://village-v.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 白川 篤典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 吉岡 敏夫

TEL 052-769-1150

四半期報告書提出予定日 平成22年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年5月期第1四半期の連結業績(平成22年6月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年5月期第1四半期	9,359	8.4	781	△2.2	790	△2.8	267	△42.0
22年5月期第1四半期	8,630	17.5	799	9.3	814	8.0	462	11.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年5月期第1四半期	6,965.24	—
22年5月期第1四半期	12,015.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年5月期第1四半期	26,805	14,376	53.6	373,730.54
22年5月期	26,528	14,223	53.6	369,751.04

(参考) 自己資本 23年5月期第1四半期 14,352百万円 22年5月期 14,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年5月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
23年5月期	—	—	—	—	—
23年5月期(予想)	—	0.00	—	1,400.00	1,400.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年5月期の連結業績予想(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,229	7.8	1,122	△16.7	1,124	△18.2	448	△41.2	11,651.61
通期	39,410	7.5	2,742	△17.1	2,746	△18.2	1,282	△30.0	33,336.68

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、 除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年5月期1Q 38,468株 22年5月期 38,468株

② 期末自己株式数 23年5月期1Q 一株 22年5月期 一株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年5月期1Q 38,468株 22年5月期1Q 38,468株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第1四半期連結累計期間】	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考) 四半期財務諸表(個別)	9
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	9
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国向けの輸出の増加や政府の経済対策による個人消費の下支えなどから一部の企業に業績の底打ち感が見られるものの、国内景気は、雇用・所得環境の低迷や急激な円高の進行などにより不透明感が強まっております。

このような経済環境のもと、当社をはじめとする当社グループは、いままで世の中になかった独創的なワン・アンド・オンリーの空間をお客様に提供し続けることにより、「モノを買う」という小売の行動から「モノを買うという行為そのものの楽しさ」をお客様に提供することを目指しております。

この方針のもと、当社では、前下期より自店を持たない専任マネージャー制度を導入し、よりきめ細かい指導を行ってまいりました。また、「社内問屋」の役割を果たす営業推進部の2チーム化で店舗における商品のバリエーションが増え、売り場の活性化につながっております。

その結果、平成22年7月において、17ヶ月ぶりに既存店売上高前年比が100%を超えることができました。

新規店への出店については、引き続き、インショップへの出店を中心に推進し、当第1四半期連結累計期間における当社単体では、直営店5店を出店し、直営店3店・F C店1店を閉鎖しました。その結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は、直営店311店、F C店24店の合計335店となりました。また、当社グループの当第1四半期連結累計期間末の店舗数は、直営店362店、F C店26店の合計388店となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,359,835千円と前年同四半期と比べ729,235千円(8.4%)の増収となりました。利益面につきましては、専任エリアマネージャー制度及び「社内問屋」の役割を果たす営業推進部の2チーム制の影響などにより販売費及び一般管理費が320,548千円増加したことに伴い、営業利益は781,778千円と前年同四半期と比べ17,830千円(△2.2%)の減益となり、経常利益は790,928千円と前年同四半期と比べ23,105千円(△2.8%)の減益となりました。また、四半期純利益は、特別損失として当第1四半期連結累計期間より適用された資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額を260,976千円計上したことにより、267,938千円と前年同四半期と比べ194,265千円(△42.0%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、22,205,933千円となりました。これは、現金及び預金が992,102千円減少したものの、商品及び製品が715,632千円、受取手形及び売掛金が356,684千円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、4,599,766千円となりました。これは、建物及び構築物が284,030千円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、26,805,700千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、8,118,532千円となりました。これは、買掛金が509,447千円増加したものの、未払法人税等が639,282千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて9.6%増加し、4,310,501千円となりました。これは、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額が569,039千円発生したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、12,429,034千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、14,376,666千円となりました。これは、四半期純利益が267,938千円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績につきましては、概ね計画のとおり推移しており、平成22年7月16日発表の業績予想の修正はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(注)前連結会計年度に設立した非連結子会社「Village Vanguard(Hong Kong)Limited」を、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の計上は、前連結会計年度末の実地たな卸高を基準に算出した帳簿たな卸高によっております。

② 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境に著しい変化がなく、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められる場合は、前連結会計年度において使用した将来の業績予測などを利用する方法によっています。

2. 四半期連結財務諸表の作成に係る特有の会計処理

① 税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益は13,155千円、税金等調整前四半期純利益は274,131千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は555,755千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,045,812	4,037,914
受取手形及び売掛金	2,172,660	1,815,975
商品及び製品	16,182,273	15,466,641
その他	824,299	844,135
貸倒引当金	△19,111	△19,026
流動資産合計	22,205,933	22,145,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,661,258	1,377,228
工具、器具及び備品(純額)	645,621	652,331
その他(純額)	6,535	6,085
有形固定資産合計	2,313,415	2,035,644
無形固定資産		
のれん	99,964	108,685
その他	28,059	30,777
無形固定資産合計	128,024	139,463
投資その他の資産		
差入保証金	1,612,709	1,561,720
その他	606,471	706,356
貸倒引当金	△60,853	△60,537
投資その他の資産合計	2,158,326	2,207,539
固定資産合計	4,599,766	4,382,647
資産合計	26,805,700	26,528,287

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,550,966	4,041,518
短期借入金	700,670	518,000
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,437,429	1,447,434
未払金	503,684	599,561
未払費用	422,278	561,238
未払法人税等	273,660	912,943
賞与引当金	41,889	9,181
その他	167,954	280,721
流動負債合計	8,118,532	8,370,600
固定負債		
社債	80,000	—
長期借入金	2,950,363	3,213,102
長期未払金	392,839	422,553
退職給付引当金	53,099	50,361
役員退職慰労引当金	201,160	177,086
資産除去債務	569,039	—
その他	64,000	71,000
固定負債合計	4,310,501	3,934,103
負債合計	12,429,034	12,304,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,242,489	2,242,489
資本剰余金	2,219,406	2,219,406
利益剰余金	9,897,931	9,761,687
株主資本合計	14,359,826	14,223,582
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△7,360	—
評価・換算差額等合計	△7,360	—
少数株主持分	24,200	—
純資産合計	14,376,666	14,223,582
負債純資産合計	26,805,700	26,528,287

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
売上高	8,630,599	9,359,835
売上原価	5,031,158	5,457,675
売上総利益	3,599,441	3,902,159
販売費及び一般管理費	2,799,832	3,120,381
営業利益	799,608	781,778
営業外収益		
仕入割引	22,289	19,848
業務受託料	10,542	11,618
その他	9,826	10,365
営業外収益合計	42,658	41,832
営業外費用		
支払利息	23,181	24,972
その他	5,051	7,709
営業外費用合計	28,233	32,682
経常利益	814,033	790,928
特別利益		
貸倒引当金戻入額	17,279	—
移転補償金	9,300	—
特別利益合計	26,579	—
特別損失		
固定資産除却損	7,439	2,825
減損損失	5,101	4,934
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	260,976
特別損失合計	12,540	268,736
税金等調整前四半期純利益	828,072	522,192
法人税等	365,869	257,334
少数株主損益調整前四半期純利益	462,203	264,857
少数株主損失(△)	—	△3,080
四半期純利益	462,203	267,938

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	828,072	522,192
減価償却費	102,262	113,702
減損損失	5,101	4,934
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	260,976
のれん償却額	13,585	13,585
売上債権の増減額(△は増加)	△101,520	△338,434
たな卸資産の増減額(△は増加)	△872,397	△644,121
仕入債務の増減額(△は減少)	647,341	450,958
その他	△135,518	△224,551
小計	486,927	159,241
利息及び配当金の受取額	677	1,014
利息の支払額	△25,784	△23,855
法人税等の支払額	△754,599	△867,345
営業活動によるキャッシュ・フロー	△292,778	△730,944
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△104,177	△93,135
無形固定資産の取得による支出	△5,165	△1,015
差入保証金の差入による支出	△46,615	△59,953
その他	△30,784	△2,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,741	△156,596
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	499,000	182,670
長期借入れによる収入	50,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△359,486	△372,744
社債の発行による収入	—	98,490
長期未払金の返済による支出	△49,236	△42,487
配当金の支払額	△53,889	△107,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	86,388	△141,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	△215	△4,360
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△393,347	△1,033,781
現金及び現金同等物の期首残高	3,058,486	4,017,914
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	41,679
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,665,139	3,025,812

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：千円)

科 目	当第1四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月31日)
資産の部		
I 流動資産		
1 現金及び預金	2,732,656	3,818,820
2 売掛金	2,066,584	1,721,623
3 商品及び製品	15,317,564	14,711,961
4 その他	747,823	753,181
貸倒引当金	△17,069	△16,983
流動資産合計	20,847,559	20,988,604
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	1,453,375	1,220,182
(2) 工具器具及び備品	562,456	580,649
(3) その他	5,103	4,541
有形固定資産合計	2,020,935	1,805,373
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	16,989	19,137
(2) その他	1,391	1,391
無形固定資産合計	18,381	20,529
3 投資その他資産		
(1) 関係会社株式	577,631	521,081
(2) 差入保証金	1,398,116	1,374,294
(3) その他	860,557	879,610
貸倒引当金	△60,853	△60,537
投資その他の資産合計	2,775,451	2,714,449
固定資産合計	4,814,769	4,540,352
資産合計	25,662,328	25,528,956

科 目	当第1四半期会計期間末 (平成22年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月31日)
負債の部		
I 流動負債		
1 買掛金	4,489,503	3,998,274
2 短期借入金	500,670	268,000
3 1年内返済予定の長期借入金	1,187,265	1,217,274
4 未払金	480,480	543,886
5 未払費用	393,450	532,958
6 未払法人税等	251,917	909,785
7 賞与引当金	32,900	—
8 その他	154,604	275,156
流動負債合計	7,490,790	7,745,335
II 固定負債		
1 長期借入金	2,339,356	2,619,550
2 長期未払金	392,839	422,553
3 退職給付引当金	49,818	46,871
4 役員退職慰労引当金	201,160	177,086
5 資産除去債務	519,178	—
6 その他	64,000	71,000
固定負債合計	3,566,353	3,337,062
負債合計	11,057,143	11,082,397
純資産の部		
I 株主資本		
1 資本金	2,242,489	2,242,489
2 資本剰余金	2,219,406	2,219,406
3 利益剰余金	10,143,289	9,984,664
株主資本合計	14,605,185	14,446,559
純資産合計	14,605,185	14,446,559
負債・純資産合計	25,662,328	25,528,956

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：千円)

科 目	前第1四半期累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)
I 売上高	8,271,775	8,783,433
II 売上原価	4,919,991	5,282,544
売上総利益	3,351,783	3,500,888
III 販売費及び一般管理費	2,567,346	2,762,141
営業利益	784,437	738,747
IV 営業外収益		
1 仕入割引	22,289	19,848
2 業務受託料	10,542	11,618
3 その他	14,953	14,947
営業外収益合計	47,785	46,415
V 営業外費用		
1 支払利息	20,522	20,252
2 その他	5,040	5,869
営業外費用合計	25,563	26,121
経常利益	806,659	759,040
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入額	17,279	—
2 移転補償金	9,300	—
特別利益合計	26,579	—
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	6,884	2,825
2 減損損失	5,101	4,934
3 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	249,196
特別損失合計	11,985	256,956
税引前四半期純利益	821,253	502,083
法人税等	365,390	235,747
四半期純利益	455,863	266,336

開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビュー対象ではありません。